

□ 要請番号 (JL56018B07)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ベナン	G101 青少年活動		個別	新規	2年	・ 2019/1 ・ 2019/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

社会問題・マイクロファイナンス省

2) 配属機関名 (日本語)

ウィダ福祉センター

3) 任地 (アトランティック県ウィダ市) JICA事務所の所在地 (コトヌー)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車 で 約 1.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

同省は、全国約80か所に福祉センターを配置し、地域の社会的弱者に対する支援を行っており、日本の市役所の福祉課の役割を担っている。具体的には、各種補助金の窓口業務、カウンセリング業務、障害者の生活支援、女性グループ支援、社会医療事業(医薬品購入補助等)、孤児などの児童支援(学費支援)を実施している。年間予算は約40万円。外国からの支援は特になし。JICAボランティアを受け入れるのは初めてである。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同センターは、地域住民の抱える問題に対応するため、相談業務及び諸手続きにかかる窓口業務を主に行っている。同センターを訪れる相談者数は月平均60件ほどであるが、業務担当スタッフ(ソーシャルワーカー)は2名であり、慢性的な人員と資金不足を抱えており、同センター外となる地域住民の現状把握や支援も行き届いていない。同センターの活性化とともに、地域内の社会的弱者を支援する啓発活動、生活向上支援等を目的にボランティアの要請がなされた。特に、同地域は経済首都コトヌー郊外で人口が増加しており、併せて孤児も増えている。孤児院の運営支援や孤児への支援が期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先スタッフや地元ボランティアと連携し、以下の活動を行う。

1. センターが管轄する孤児院(巡回圏内に4箇所)や幼稚園等の運営補助。
2. 地域内の社会的弱者(子供、女性、障害者、高齢者等)に対する啓発活動の企画・実施。
3. センターの運営補助、利用促進及び窓口業務効率化のための書類整理、作成補助等。(パソコンを利用した書類作成指導を含む。)

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

センター内執務室

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先: センター長 (女性、40代)

センター職員 (女性 30代)

センター駐在の市役所職員 2名

研修生 (期間限定)

活動対象:

孤児院、幼稚園、NGO等、子どもに関わる団体や子どもたち

5) 活動使用言語

フランス語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（ ） 備考：

[参考情報]：

- ・青少年を対象とした活動経験(2年以上)

任地での乗物利用の必要性

自転車

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候） 気温：（25～35℃位）

[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（不安定）

【特記事項】

当国の住民の足はバイクタクシーであるが、JICAボランティアは利用できない。活動上の交通手段は自転車と徒歩のみに限られるため、体力が必要。